



1. 会合概要

※WTIS・・・World Telecommunication/ICT Indicators Symposium

- 日 時:2015年11月30日(月)～12月2日(水)
- 会 場:グランドプリンスホテル広島
- 出席者:約560名(約110カ国)(海外約400名、国内約160名)
副首相2名、大臣6名、副大臣3名、関係機関の長11名、その他海外VIP 12名、計34名(参考1参照)
- 主 催:ITU 共 催:総務省 協 力:広島県、広島市
- 意 義:ITU150周年最後の記念行事。ICT分野の国際協力に関し、日本のリーダーシップを発信。

2. 主な開催結果

(1)本会合

①公式レセプション

高市大臣、湯崎広島県知事、松井広島市長、金井広島商工会議所副会頭等が登壇し、広島での開催の意義(地方創生や被爆地として平和に向けた日本のリーダーシップの発信)と、ITU創設150周年に対する祝辞を述べた。

②開会式

高市大臣、ITUのジャオ事務総局長及びサヌー電気通信開発総局長が出席。総務省はITU150周年記念貢献賞を受賞。高市大臣は、2015年9月に国連総会で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」を踏まえ、①デジタルディバイドの解消、②防災、貧困や環境問題の解決、③女性や若者の能力強化など現実的な課題の議論を期待する旨提案。さらに、防災対策や緊急通信確保の観点から災害に強いネットワークインフラの構築等への国際貢献に言及。また、本イベントでの議論をG7香川・高松情報通信会合(2016年4月)に反映することを目指す旨表明。

③閣僚ラウンドテーブル

高市大臣、副首相、大臣等の閣僚が参加。持続的な発展や社会的課題解決の原動力としてのICTを議論し、デジタルディバイドの解消や、ビッグデータ、IoT/M2Mデータを含む新たなデータソースの利活用の必要性を共有。高市大臣は、IoT時代のデータの利活用の観点から日本の取組を紹介。

④リーダーズダイアログ

KDDI・小野寺会長、NTTドコモ・尾上取締役常務執行役員、NTT西日本・古堅取締役が登壇。5Gに代表される高速モバイル技術やIoTなど今後のICTのトレンドを議論し、最新技術の利便性・可能性や、トレンドを見据えた規制枠組の構築の必要性を共有。既存の公的統計の充実を図るために、新しいデータソースを特定する上で官民連携による新たな測定手法の必要性を共有。

2. 主な開催結果(続き)

⑤ICT開発指標の発表

各国におけるICTのアクセス、利用、技能の発展度合を総合的に評価するICT開発指標を発表。日本は11位(2013年11位)。

⑥ビックデータ及びIoTにかかるセッション

「データ革命の牽引役としてのICTの役割」のセッションに、富士通執行役常務松本端午氏が登壇。また、「IoTなどの新たなトレンド」のセッションに、マツダ技術本部長青田巖氏が登壇。

(2)バイ会談

高市大臣は、タイのタレス国家放送通信委員会委員長、フィリピンのモンテホ科学技術大臣とバイ会談を実施。ICT分野における協力関係の強化について合意。

※ なお、WTIS-15に参加したエチオピアのデブレツィオン副首相兼通信・情報技術大臣と東京にてバイ会談を実施。今後のICT分野における協力関係の構築に向けて議論を進めることを確認。

(3)VIPランチ

25か国の要人、国際機関の長33名が参加。高市大臣は、アフリカ及び島嶼国等の各大臣と個別に意見交換を行った。各大臣からは、感染症対策、緊急通信の充実、温暖化対策、教育や農業等におけるICTの活用などの重要性が言及された。

(4)関連イベント

①平和プログラム(11月29日(日))(於:平和記念公園)

エチオピア副首相及びトンガ副首相、ITUサヌー総局長など、約50か国から約130名が参加。高市大臣を筆頭に、各参加者が慰霊碑に献花を行った後、小倉桂子氏による被爆者体験の証言を聴講。

②150周年記念式典(11月30日(月))

ITU150周年記念賞を受賞した坂村健氏(東京大学教授)がスピーチを行った。



平和記念公園にて慰霊碑参拝を行う
高市総務大臣



ITU150周年記念貢献賞を受賞する
高市総務大臣



閣僚ラウンドテーブルにて発言する
高市総務大臣

2. 主な開催結果(続き)

③ミートザインダストリー(12月1日(火)及び2日(水))

我が国の電子政府の取組や最先端ICTの紹介とともに、広島を拠点とする企業による優れたビジネスモデルの紹介を下記の通り、実施。

・「産業のための電子政府の新たな役割」 早稲田大学教授 小尾敏夫氏

・「災害救助及びデジタルディバイド解消のためのICTリソース・ユニットの導入」
パナソニック AVCネットワーク社技術開発研究所所長 石黒敬三氏

・「軍艦島プロジェクト」

計測リサーチコンサルタント クリエイティブ事業部係長 木本啓介氏

・「ラジコンヘリコプターに夢を乗せて」

ヒロボニー 事業推進本部 LF製造部 モデル課長 小林隆博氏

④VIPプログラム(12月1日(火))

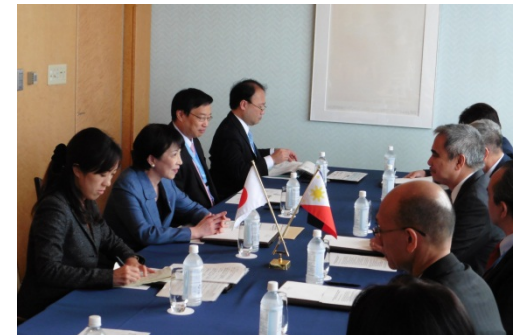
エチオピア副首相をはじめ各国要人、国際機関の長約20名が参加。阪本総務審議官が参加。マツダ広島本社内(安芸郡府中町)の工場での車の製造工程を視察後、関係者と懇談。

⑤8KなどICT関連機器及び地元企業による展示(参考2参照)

ホテルの会議室及び駐車場において、ICT関連機器などの展示を実施。ICT関連の10企業・団体により5G携帯電話、8Kテレビ、ICTカー、緊急通信システム等を紹介。地元の企業、大学・団体から、医療支援サービス、特殊コンピュータなどを紹介。

⑥開催記念講演会(12月2日(水)):WTIS2015開催支援実行委員会主催)

広島市民を対象として、情報通信政策補佐課田淵雄一郎氏より、「2020年に向けた社会全体のICT化の推進」について、富士通(株)グローバルビジネス推進統括部長 島田順一氏が「ICTトレンド ~今、起こりつつある変化~」について講演。



フィリピンとのバイ会談で発言する
高市総務大臣



VIPランチにて挨拶する高市総務大臣



地元企業による最先端ICTを
もちいたビジネスの紹介

3. 議長サマリーの主な概要

(開会式)

- ◆ 高市大臣から、2015年9月に国連総会で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」を踏まえ、①デジタルディバイドの解消、②防災、貧困や環境問題の解決、③女性や若者の能力強化などの議論について活発な議論を期待する旨提案。感染症の撲滅や地球的規模の防災の取り組みなど、持続的な開発におけるICTの重要性を強調。
- ◆ 本シンポジウムでの議論をG7香川・高松情報通信会合(2016年4月)に反映することを目指す旨表明するとともに、2020年の東京オリンピック及びパラリンピックをICTイノベーションのショーケースにする旨表明。

(閣僚ラウンドテーブル)

- ◆ 高市大臣は、IoT時代のデータの利活用の観点から日本の取組を紹介。各国閣僚から、ICTによる貧困、環境問題、防災への対処事例や、ICTの医療、農業、スマートシティなどへの応用事例が紹介され、デジタルディバイドの解消や、ビッグデータ、IoT/M2Mデータを含む新たなデータソースの利活用の必要性などを共有。

(リーダーズダイアログ)

- ◆ KDDI・小野寺会長、NTTドコモ・尾上取締役常務執行役員、NTT西日本・古堅取締役が登壇。高速モバイル技術やIoTなど今後のICTのトレンドを議論し、最新技術の利便性・可能性や、トレンドを見据えた規制枠組の構築の必要性を共有。
- ◆ 既存の公的統計の充実を図るために、新たなデータソースを特定する上で官民連携による、測定のための枠組の必要性を共有。

(ICT開発指標及びデータ活用)

- ◆ 各国におけるICTのアクセス、利用、技能の発展度合を総合的に評価するICT開発指標を発表。日本は11位(2013年11位)。
- ◆ 指標の充実を図る上で、伝統的な統計に加え、国連統計局が検討を進めている、ビッグデータを統計としてどのように活用するかが今後の重要な課題。

(閉会式)

- ◆ 森次長(WTIS-15議長)から、本会合での議論をデジタル経済に関するOECD閣僚会合(2016年6月)及び次回ボツワナで開催されるWTIS-16(2016年11月)に反映するよう提案。

各国主要要人参加者

参考1

<副首相>

エチオピア副首相兼通信・IT大臣
トンガ副首相兼環境・エネルギー・気候変動・災害管理・気象・
情報・通信大臣

<大臣>

赤道ギニア交通・技術・郵便・通信大臣
ガボンデジタル経済・郵政大臣
ギニアビサウ運輸通信大臣
ナミビア情報通信技術大臣
フィリピン科学技術大臣
シエラレオネ情報通信大臣

<副大臣>

タイ情報通信技術副大臣
ザンビア運輸通信副大臣
ジンバブエ情報通信技術・郵便・クーリエサービス副大臣

<監督機関長>

タイ国家放送通信委員会委員長
アフガニスタン電気通信規制庁委員長
ブルキナファソ電気通信・郵政事務局長
コートジボワール電気通信規制庁長官
クロアチアネットワーク産業規制庁長官
ジョージア国家通信委員会委員長
ギニアビサウ国家通信規制庁長官
マレーシア通信マルチメディア省事務局長
フィリピン情報通信技術庁長官
スイス連邦通信庁長官
東ティモール国家通信庁委員長

<その他の海外VIP>

アジア太平洋電気通信共同体事務局長
アフリカ電気通信連合事務総局長
国際連合統計部長
韓国未来創造科学部次官(ICT担当)
駐日エチオピア連邦民主共和国大使
インドネシア通信情報省人材育成研究開発庁長官
マレーシア通信マルチメディア省副長官
マダガスカル通信規制庁副長官
アラブ首長国連邦通信規制庁次長
ケニア国会議員
シエラレオネ国会議員
スイスエンジニアリング社長

<ITU>

ホーリン・ジャオ事務総局長
ブラヒマ・サヌー電気通信開発総局長
コスマス・ザワザワ電気通信開発局長
スーザン・テルシャ電気通信開発局課長

<日本>

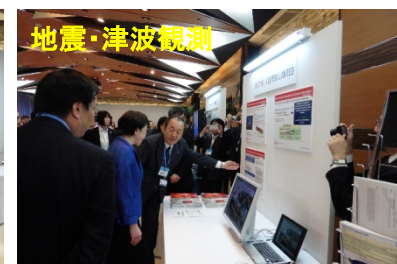
原山優子総合科学技術・イノベーション会議議員
小野寺正KDDI会長
尾上誠蔵NTTドコモ取締役常務執行役員
古堅一成NTT西日本取締役
松本端午富士通執行役員常務
青田巖マツダ技術本部長

WTIS-15展示一覧

参考2

企業・団体名	テーマ	展示概要
情報通信研究機構	最新ICT動向	Wi-SUN、ホワイトスペース、VoiceTra
NTT／富士通	災害	ICT環境の即時提供を可能とする移動式ICTユニット(MDRU)
NTTドコモ	無線	第5世代の携帯電話
KDDI	4K/8K	4K/8Kハイブリッド対応フリーナビゲーション視聴
マツダ	車一路面電車	先進安全技術自動車による車-路面電车间通信システム、および自動運転システム
NEC	海底	海底ケーブル中継器・PASOLINK
富士通	海底・災害	海底通信技術を活用した海底地震・津波観測システム
沖電気工業	医療	オフィス業務改善ソリューション、医用画像印刷用プロトコル内蔵プリンタ
パナソニック	災害	災害発生後の通信復旧とデジタルでバイト解消に貢献するICTリソースユニット
シャープ	無線	無線バックホール方式による無線LANの構築とネットワークソリューション
NHK	8Kテレビ	8Kテレビ展示・視聴
広島市	地元ICT動向	平和首長会議、ウェアブルコンピュータ、空中ディスプレイ、医療支援クラウドサービス 等

<屋内展示模様>



<屋外展示模様>





参考3



WTIS-15 会場 (グランドプリンスホテル広島)

ソーシャルイベント開催地



広島平和記念資料館



厳島神社(宮島)
《世界遺産》

日時	内容・テーマ
11/29 (日)	14:00-16:20 平和プログラム (平和記念公園慰霊碑への献花) (Pre-registration only)
	19:00 公式レセプション
11/30 (月)	10:00-12:00 ITU150周年記念閣僚級ラウンドテーブル : 持続的な発展、社会的課題解決のための原動力としてのICT
	13:30-15:30 リーダーズダイアログ : IoTをはじめとした今後のICTのトレンド及び未来像、政策、測定に関するチャレンジ
	16:00-17:30 ICT開発指標(IDI)の公表セレモニー
	19:00 150周年記念式典 (ITU150周年記念賞を受賞した坂村健氏によるスピーチ)
12/1 (火)	9:00-10:30 データ革命の牽引役としてのICTの役割
	11:00-12:30 ビッグデータとICT産業
	13:10-14:00 ミートザインダストリ : 日本の電子政府の取組や最先端ICTの紹介
	14:00-15:30 ICTとイノベーション: 政策、評価、インパクト
	15:00-18:00 VIPプログラム(マツダの工場見学)
	16:00-17:30 新たなトレンド: IoTやモバイルアプリケーション
12/2 (水)	9:00-10:30 統計専門家会合 (EGH/EGTI) の報告
	10:45-12:00 Measuring the Information Society 報告書の承認
	12:40-13:30 ミートザインダストリ : 地場企業による優れたビジネスモデルの紹介
	13:30-14:00 議長サマリー等